

FS秋田県鹿角市DMO体験プロジェクト

プログラム概要：7月の事前学習（オンライン）後、秋田県鹿角市を訪問、ホテルでの宿泊プランの立案及び、道の駅あんたらあでの誘客促進活動

実習先：ホテル鹿角、感動鹿角パークホテル、湯瀬ホテル、道の駅あんたらあ

実習先情報：鹿角市では自然、歴史、文化、食、気候に重点を置き、市をPRしている。市全体で地域を盛り上げているのを実感できるほど魅力あふれる街でした。

参加人数：10名

学部学科：経営学科、データサイエンス学科、人間科学科、社会福祉学科、教育学科、幼児教育学科、環境システム学科、数理工学科、建築デザイン学科

実習期間：令和4年8月12日～9月1日

本学担当教員：鈴木純一（会計ガバナンス学科）

○はじめに

私たちは今回のフィールド・スタディーズを通じて、鹿角市が観光を促進するために行っている取組みについて学び、新たな企画の立案・実施に挑戦しました。

○実習内容

8/12 発展FSの成果発表会見学、ガイダンス

8/13 市内観光拠点視察（八幡平ビジターセンター、あんたらあ、文化の杜交流館 コモッセ、道の駅おおゆ、大湯ストーンサークル館、花輪スキー場ジャンプ台）

8/15~22 （A班）あんたらあでの実習 （B班）市内宿泊施設での実習

（8/14~18 花輪ばやし太鼓練習 ⇒ 8/19.20 花輪ばやしに参加）

8/23~29 （A班）市内宿泊施設での実習 （B班）あんたらあでの実習

8/30 成果報告会準備

8/31 成果報告会

○提案したこと、発信したこと

実際にホテルHPで販売される宿泊プランの企画（どばんくんチャレンジなどを取り入れた宿泊プラン作り、クリスマスイベントの企画）

販売促進策の実施（売り場のポップの改善、お菓子のバラ売り企画、SNS発信）

子供達の遊び場作りの企画（移動図書館の誘致、カラオケや映画上映会など道の駅あんたらあのイベントホールの活用）

新グルメの企画（きりすぎたんぼの提案）

○経験したこと、学んだこと

3週間の鹿角の滞在中、地域の方々と交流し、人の良さや優しさに触れると共に、外側からみているだけではわからない鹿角の魅力を実際に体験することができました。最終日には、地元の大勢の方の前で成果発表の機会も与えていただき、素晴らしい経験になりました。

特に印象的だったのは「花輪ばやし」です。祭りの雰囲気、写真ではなく直接肌で感じることができました。祭り二日目の夜には、各町内でこれまでどのように花輪ばやしを行ってきたかを振り返り、卒業の会が行われました。私たちは、今回花輪ばやしに初めて参加させていただき、歴史の重みと地元の方々の鹿角を盛り上げようとしている気持ちを感じることができました。

沢山のことを学ばせてくださった、地元の方々、あんたらあの方々、ホテルの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。大変お世話になりました。

○今後の展開、今後の学び、など

東京においても鹿角の魅力を発信したり、長期休暇の際にはまた鹿角を訪れる、コロナでできそうな案を思いついたら実際に提案してみるなど、今回のFSで出会った方々の繋がりを大切に、双方がさらによくなるように関係を継続していきたいと思います。

○まとめ

初めは右も左もわからない、不安だらけな鹿角での生活でしたが、地元の方々や先生方、サポートしてくださった方々のおかげで、充実した3週間を過ごし、沢山のことを学ぶことができました。感謝の気持ちを胸に、これからの学生生活に活かしていきたいと思います。

○担当教員コメント

学生達は、道の駅に立ち寄った観光客にアンケートを実施したり、実際に販売される宿泊プランを企画したりして、本気で観光振興策を考えることができました。この貴重な経験をこれからの学修・就職に活かしてほしいと思います。

○実習先コメント

観光業は、本市の主力産業の一つであり、今後も大きな成長が期待される分野です。実際に業務体験を通じながら観光客の生の声を聴き、現場での課題に向き合いながら改善策を見出していったプロセスは、必ず皆さんの将来に生きていくと思います。これからも鹿角を第二のふるさとと思い、いつでも遊びに訪れてください。



世界の幸せをカタチにする。